朗読グループＲＳＴ　谷崎文学朗読会・最終回

「春琴抄」～＜虚＞と＜実＞の迷宮（ラビリンス）～

美しい琴三味線の女師匠・春琴と従順な奉公人の佐助の愛を描いた谷崎潤一郎（1886～1965 年）の代表作「春琴抄」。原作の主な箇所を絶妙の語りでお聞かせします。執筆当時の谷崎が自らを佐助に、最後の妻となる松子を春琴になぞらえて送ったかのような熱烈な恋文を併せて朗読。1994 年から 24 年間続いた朗読会も今回が最終回です。ぜひお集まりください。

■日時：2017 年 10 月 21 日（土）午後 2 時～3 時 30 分

■会場：芦屋市谷崎潤一郎記念館　講義室

■出演：朗読グループ RST

（朝日放送の元アナウンサーや元放送劇団員により結成されたグループです）

進行・解説：井上勝博・当館学芸員

参　加　費：1000 円（入館料含む。当日受付でお支払いください）

定　　員：30 人（先着順、予約優先）

問合せ・申込み：電話、ファクスまたはメールで谷崎館へ

芦屋市谷崎潤一郎記念館

〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町 12 の 15

TEL 0797(23)5852　FAX 0797(38)3244

e-mail ashiya-tanizakikan@rhythm.ocn.ne.jp

ホームページ http://www.tanizakikan.com